次号予告　2006年4月号

2006年3月号付属 CPU基板関連企画

特集1　ARMベース・システムLSIを作る，使う

～System on a Chipの中核CPUアーキテクチャを使いこなす part 2～

特集2　分散制御システム開発の事例研究

～CPUを分散配置し，メカトロ・システム機器を効率良く制御～

2006年3月10日発売　CD-ROM付き／予価1,350円

■汎用マイコンの世界ではPentiumやPowerPC，SHなどのアーキテクチャがポピュラですが，カスタム設計のASICやシステムLSIに組み込むCPUコアとしては，ARMがもっとも普及しています．次号の特集1は，こうしたARMアーキテクチャに関する特集です．

まず，ARMコアのアーキテクチャの変遷と，LSI設計にARMコアを採用する際の注意事項を説明します．次に，本誌2006年3月号に付属したARM7基板を利用して，リアルタイムOS（TOPPERS）を移植する事例を紹介します．さらに，この基板を使って，音声データをSDカードに記録したり，ディスプレイに表示する「オーディオ・オシロスコープ」，半導体レーザを制御して壁に文字を描く「レーザ・ディスプレイ」を製作した事例を解説します．

■特集2では，メカトロニクスの分散制御を取り上げます．多くのセンサやアクチュエータを搭載するメカを，複数のCPUで制御する方法やその具体例，メカトロニクスの開発環境などを紹介します．

編集後記

●弊誌の号数がようやく3けたの大台に乗りました．しかし，電子技術の世界には，その何倍もの歴史を誇る商業誌や学術誌がゾロゾロあります．後発としては，「いかにユニークな雑誌を作り，読者のみなさんに認知していただくか」という視点がけっこう重要になります．今号は32ビットCPU基板が付属（ARMアーキテクチャである点がミソ），次号は創刊号～10号の記事をCD-ROMに収録．さてその次の号は？　(SN)

●新年早々，米国Las Vegasで開催されたCESに行ってきました．2000年から足を運び続けています．その前はと言うと，当時全盛を誇っていたCOMDEX/Fallでした．パソコン通信を駆使し，初めてみずからすべてを計画し，シリコンバレーにも出張したのは1995年の秋のことでした．ちょうどそのころ本誌が創刊．10年あまりが過ぎ，100号を迎えました．　(N^2)

●正月は実家でのんびり過ごしました．おいっ子たちを川につれて行ってスケートさせたり（川に氷がはっている），家の周りを散歩したり（実家は県立自然公園の中にある），ほんとうのスローライフ．東京では味わえないこのぜいたくのため，たとえ帰省ラッシュでもみくちゃになろうとも，お年玉その他で○○万円飛んでいこうとも，毎年マメに故郷に帰る私でした．　(と)

●いろいろな人に話を聞く機会が増えて，非常に喜んでいる．こちらがある程度わかっていると判断すると，急に話してくれる内容が変わったりする点がおもしろい．が，逆に話を聞きそびれているケースも多々あるだろう．できるだけ相手の本音を聞き出すためにも，勉強，勉強．うーーん，結局，何歳になっても，どこに属していても，勉強しなければ…．とほ．　(∵)

●ボール式のワイヤレス・マウスが欲しい．以前から，ワイヤレス・マウスは光学式が圧倒的に多かったが，いよいよボール式は見当たらなくなってきた．実はお気に入りのボール式ワイヤレス・マウスを何個か買い置きしておいたのだが，ワイヤレスだとうっかり床に落としてしまうことが多くて，全部壊れてしまったのだった．まあ，それは自分が悪いわけだが…．　(み)

●今年の私的グラミーはU2とJamesBluntと相成った．大ベテランと，かたやNATO軍上がりの異色新人アーティスト．どちらも楽曲の良さはもとより，ヴォーカルの声がいい．好みの問題もあるが，声にも増して人柄を表す歌いかたにひかれる．特別賞はサックス・プレーヤの矢野沙織．まだ20歳なのに，年齢を感じさせない堂々とした演奏ぶりに感心．今年はどんな音楽に出会えるだろうか．　(英)

●去年出した家人の同窓会用のアイデア（屋形船での花見．残念ながら開花前だった）がよかったので，今年もお願いと言われた．しかし，そんなにアイデアが出てくるものではない．日帰り，食事付き，そして足弱の年寄りという条件まであるのだから．ちなみに，東京ドームとお台場の温泉はすでに却下されている．ん…　(T)

お知らせ

▶ 本誌掲載記事の利用についてのご注意

▶ 本誌付属のCD-ROMについてのご注意

▶ お問い合わせのご案内

- 在庫の確認，バックナンバーのご購入，年間購読の送付先案内などに関して
  販売部：TEL03-5395-2141
- 広告に関して
  広告部：TEL03-5395-2131
- 記事に関して
  編集部：TEL03-5395-2126

記事の技術的な内容にかかわるご質問は，返信用封筒を同封して編集部宛に郵送してくださるようお願いいたします．ご質問は筆者に回送してお答えいたします．なお，ご質問が記事内容から逸脱したり，コンサルティング的な内容の場合は，お返事できないこともございます．

Design Wave MAGAZINE　2006年3月号

URL　http://www.cqpub.co.jp/dwm/
http://www.kumikomi.net/

第11巻 第3号 通巻100号

発行所　CQ出版株式会社
〒170-8461　東京都豊島区巣鴨1-14-2
電　話　販売部（03）5395-2141
広告部（03）5395-2132
編集部（03）5395-2126
振　替　00100-7-10665

発行人　増田久喜
編集人　中山俊一
©2006 CQ出版株式会社
（無断転載を禁じます）
2006年 3月 1日発行

（定価は表四に表示してあります）

表紙デザインAD/田中智康，写真/©久留米市教育委員会
DTP　クニメディア㈱
印刷・製本　大日本印刷㈱
Printed in Japan